

国土交通省 近畿地方整備局
資料配布

配布日時	平成15年6月3日 時 分
------	------------------

件名	一般国道26号第二阪和国道 「和歌山北バイパス」 開通約1ヶ月後の交通状況について
----	---

概要	平成15年4月2日に開通しました 和歌山北バイパス及び周辺道路交通状況についてお知らせします。 <ul style="list-style-type: none"> ・開通約1ヶ月後、交通の流れは分散されほぼ落ち着いています。 ・通勤時間帯で和歌山中心部への所用時間が大幅に短縮され、渋滞も少なくなりました。 ・紀の川を渡河する路線バスの定時性が確保されました。
----	--

取り扱い	テレビ・ラジオ : _____ 新聞 : _____
------	-------------------------------

配布場所	和歌山県政記者クラブ 和歌山県地方新聞記者クラブ 和歌山県政放送記者クラブ
同時配布	_____

問い合わせ先	国土交通省 近畿地方整備局 和歌山河川国道事務所 副所長 板垣 正義 TEL 073-424-2471 (内線205) 調査第二課長 西本 信弘 " (内線451)
--------	--

和歌山北バイパス開通による交通状況について

【和歌山北バイパスが4月2日に開通してから概ね1ヶ月後の5月13日に交通状況の調査を実施しました】

開通後、交通の流れは、分散され、ほぼ落ち着いています。

- ・和歌山北バイパス「紀の国大橋」の自動車交通量は約16,100台/日でした
- ・国道24号「紀州大橋」国道26号「紀の川大橋」は2,600～3,100台/日減少しました
- ・「北島橋」「六十谷橋」は、1,000～1,300台/日減少しました

「ピーク時間帯でも「紀の川大橋」や「北島橋」では、スイスイ走れるようになりました。」

通勤時間帯も和歌山中心部への所要時間が大幅に短縮され、渋滞も少なくなりました。

- ・和歌市域の主要渋滞ポイント20箇所のうち11箇所が大幅に改善されました
主要渋滞ポイント：平成9年に第三次渋滞対策プログラムで渋滞地点とされた箇所
渋滞の定義 都市内（DID地区）では、渋滞長が1,000m以上又は通過時間10分以上要する交差点
- ・国道24号小豆島や国道26号梅原から和歌山城までの所要時間は、20分以上短縮され通勤時間に余裕がもてることになりました
- ・紀の川周辺の渋滞していた18箇所の交差点「73方向」では、約6割の方向で渋滞解消や緩和がはかれました
- ・「六十谷橋北詰」「地蔵の辻」交差点では、渋滞がやや大きくなりました

「福島地域の抜け道となっていた街路への車の進入が少なくなり、子供たちも安全に通学しています。」

紀の川を渡河する路線バスの定時制も確保されました。

- ・紀の川を渡る路線バスも10分以上の時間短縮が図られ定時制が確保されています
- ・6月1日より、JR和歌山（紀の国大橋経由）から鳴滝団地間の路線バスが運行されました

「バス到着時間が早くなり、バスの運行管理（配車手配等）が楽になりました。」

「新規に運行される路線バス（紀の国大橋経由）は、往復59本運行されるため地域の利便性の向上が図られます。」

和歌山北バイパス開通による橋の交通量の変化

開通後、交通の流れは、分散されほぼ落ち着いています。

* 和歌山北バイパス 紀の国大橋」の開通 1ヶ月後の交通量は、16,082台 / 日でした。

* 紀の川渡河 5橋合計断面交通量 (紀の川渡河)は、開通前と比較して8,095台 / 日増加しました。

* 紀の川渡河各 5橋断面交通量は、交通状況が安定した為、ほぼ変化が少なくなりました。

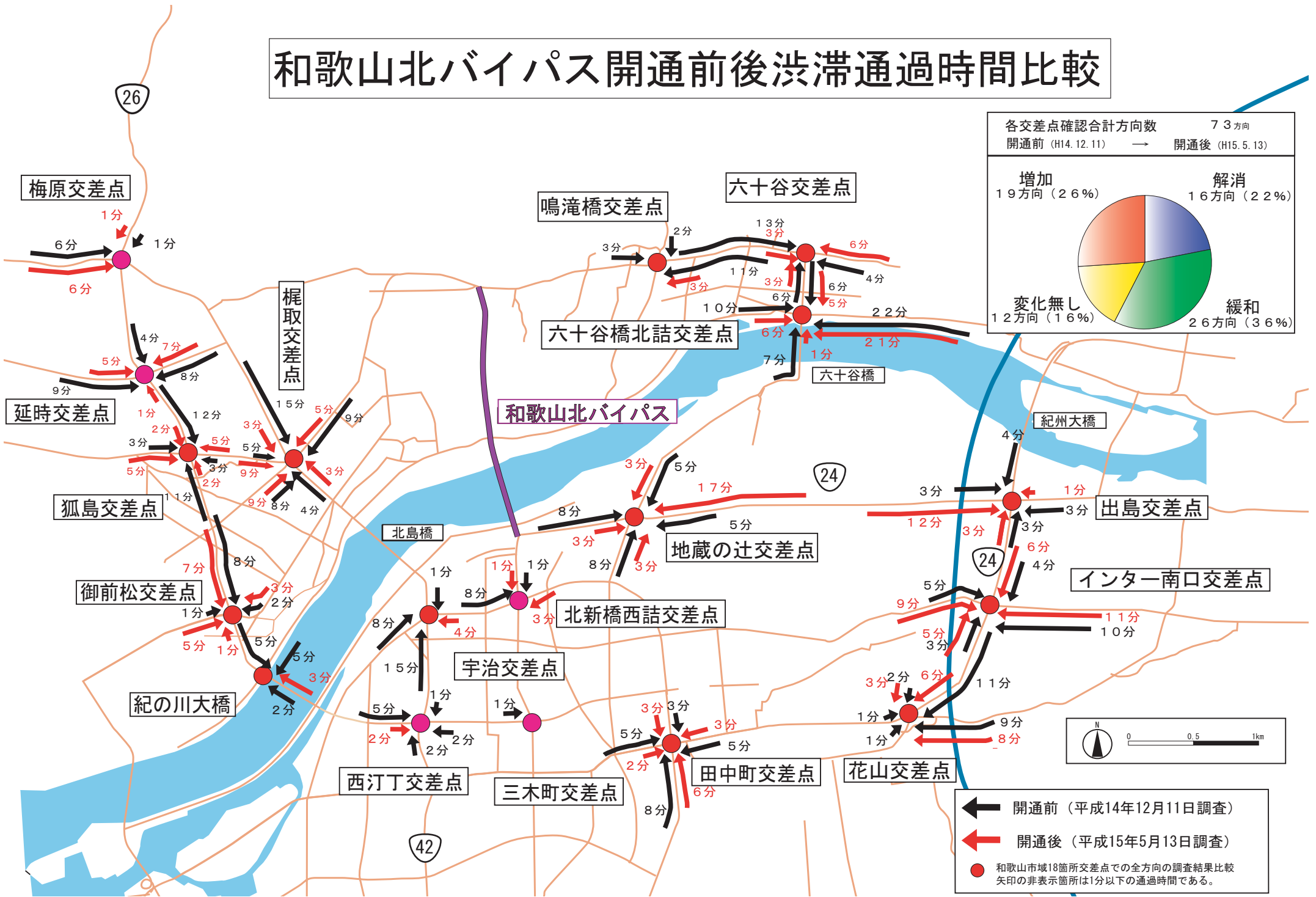
* 国道 24号 紀州大橋」、国道 26号 紀の川大橋」は、開通前と比較して約 2,600~ 3,100台 / 日減少しました。

* 和歌山北バイパスに隣接する北島橋と六十谷橋は、開通前と比較して約 1,000~ 1,300台 / 日減少しました。

交通量	26号紀の川大橋		北島橋		和歌山北バイパス 紀の国大橋		六十谷橋		24号紀州大橋		断面交通量 合計	
	12h	24h	12h	24h	12h	24h	12h	24h	12h	24h	12h	24h
開通前調査 H14.12.11	45,784	61,808	15,764	22,543	-	-	14,826	18,533	26,323	36,852	102,697	139,736
開通直後調査 H15.4.3	45,346	60,178	15,613	23,041	15,263	21,350	13,711	18,507	25,262	35,388	115,195	158,464
開通後 1週間調査 H15.4.9	45,021	58,712	14,765	21,016	12,659	16,871	13,778	18,265	24,234	33,468	110,457	148,332
開通後 1ヶ月調査 H15.5.13	44,608	58,751	14,751	21,202	12,251	16,082	13,120	17,520	25,075	34,276	109,805	147,831
増減 開通後ー開通前 (1ヶ月後)	-1176	-3057	-1013	-1341	12,251	16,082	-1706	-1013	-1248	-2576	7108	8095

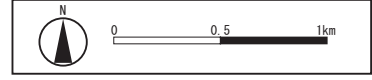
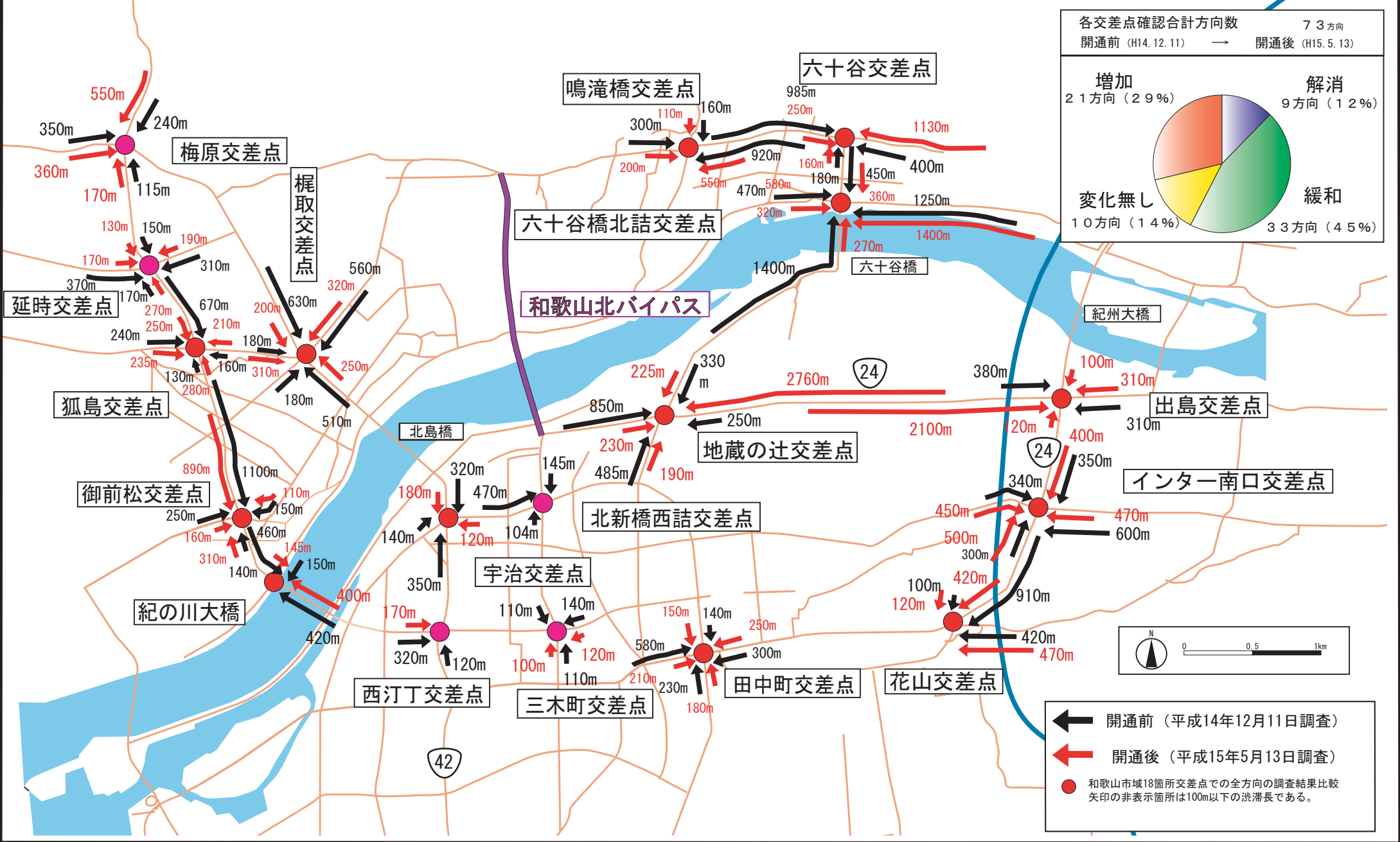
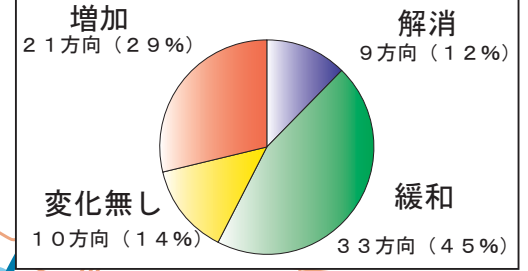
12h:7:00~19:00昼間12時間交通量
24h:7:00~翌7:00の24時間

和歌山北バイパス開通前後渋滞通過時間比較



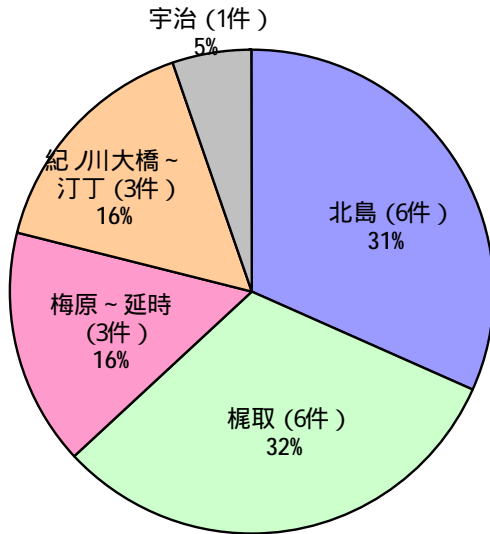
和歌山北バイパス開通前後渋滞長比較

各交差点確認合計方向数 73方向
 開通前 (H14. 12. 11) → 開通後 (H15. 5. 13)

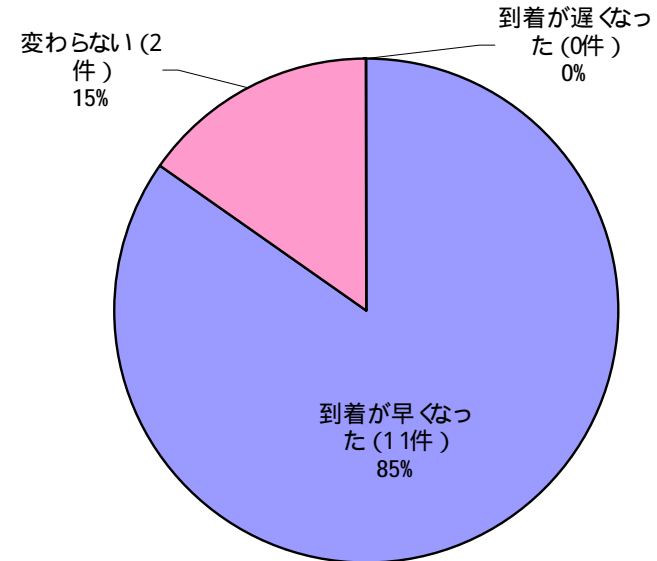


和歌山北バイパス開通後の『路線バス運転手』アンケート

通りやすくなった箇所 (交差点名、橋梁名等 複数回答あり)



バスの到着時間について



おもな意見

- ・ 和歌山北バイパス開通により交通が分散され走行しやすくなった。
- ・ 紀の川を渡る路線バスも10分以上の時間短縮が図られ定時制が確保されてます。
- ・ 県道粉河加太線 (平井～大谷) が混雑するようになった。
- ・ 北バイパスの南側の国道24号との分岐点で混雑しています。
- ・ 定時制が確保されたことにより、バスの運行管理 (配車手配等) が楽になりました。

和歌山北バイパス開通前後渋滞について

渋滞長の変化



交差点名	第3次渋滞対策プログラム策定時	開通前 H14.12.11 調査時	開通後 H15.5.13 調査時	備 考	
1 出島	1000m	310m	310m	今回調査箇所13カ所	平成9年に第3次渋滞対策プログラムより策定された20カ所
2 インター南口	1640m	350m	400m		
3 花山	2000m	910m	420m		
4 六十谷	1000m	985m	250m		
5 六十谷橋北詰	1200m	1250m	1400m		
6 地蔵の辻	1870m	250m	2760m		
7 宇治	1800m	320m	180m		
8 梶取	1200m	510m	250m		
9 狐島	820m	240m	235m		
10 御膳松	1800m	140m	310m		
11 紀の川大橋	3000m	460m	140m		
12 田中町	1000m	300m	250m		
13 鳴滝橋	200m	920m	550m		
14 日進中学校前	1000m				
15 西浜	200m				
16 神前バス停前	1000m				
17 昭和通り	1000m				
18 JR紀伊駅前	200m				
19 岡崎交番前	1200m				
20 紀三井寺	2000m				

渋滞通過時間の変化

交差点名	第3次渋滞対策プログラム策定時	開通前 H14.12.11 調査時	開通後 H15.5.13 調査時	備 考	
1 出島	15分	3分	1分	今回調査箇所13カ所	平成9年に第3次渋滞対策プログラムより策定された20カ所
2 インター南口	13分	4分	6分		
3 花山	20分	11分	6分		
4 六十谷	10分	4分	6分		
5 六十谷橋北詰	20分	22分	21分		
6 地蔵の辻	12分	5分	17分		
7 宇治	38分	1分	-		
8 梶取	15分	4分	3分		
9 狐島	10分	3分	5分		
10 御膳松	8分	-	1分		
11 紀の川大橋	20分	5分	-		
12 田中町	15分	5分	3分		
13 鳴滝橋	5分	2分	-		
14 日進中学校前	15分				
15 西浜	10分				
16 神前バス停前	15分				
17 昭和通り	15分				
18 JR紀伊駅前	5分				
19 岡崎交番前	10分				
20 紀三井寺	15分				

・主要渋滞交差点13交差点での比較をしました。
 ・DID地域内における渋滞の定義をもとに判定しました。
 和歌山北バイパス開通後1ヶ月で交通状況が安定してきた時点での判定は、六十谷北詰・地蔵の辻交差点の2交差点で渋滞が確認できました。
 ・11箇所交差点では渋滞が解消しました。

* 交差点での方向は渋滞プログラムと同方向である。
 * 渋滞の定義
 都市内 (DID地区) においては渋滞長1,000mまたは、通過時間が、10分以上要する事である。
 * 「-」の表示は1分未満の通過時間である。

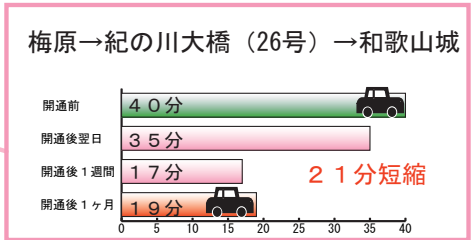
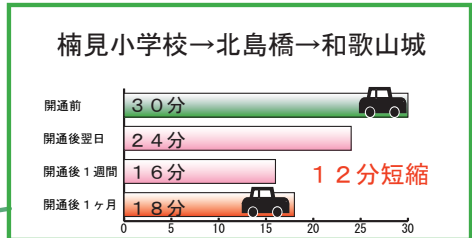
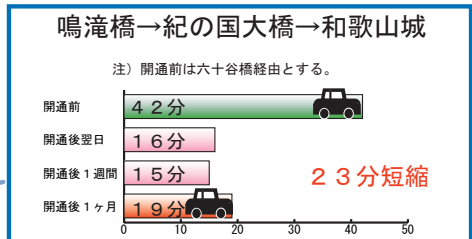
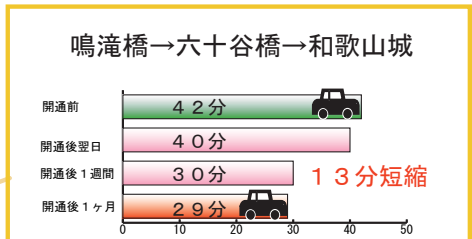
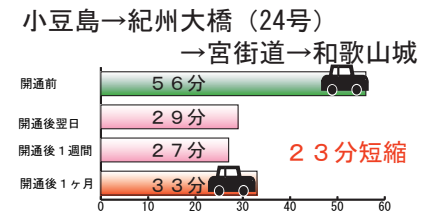
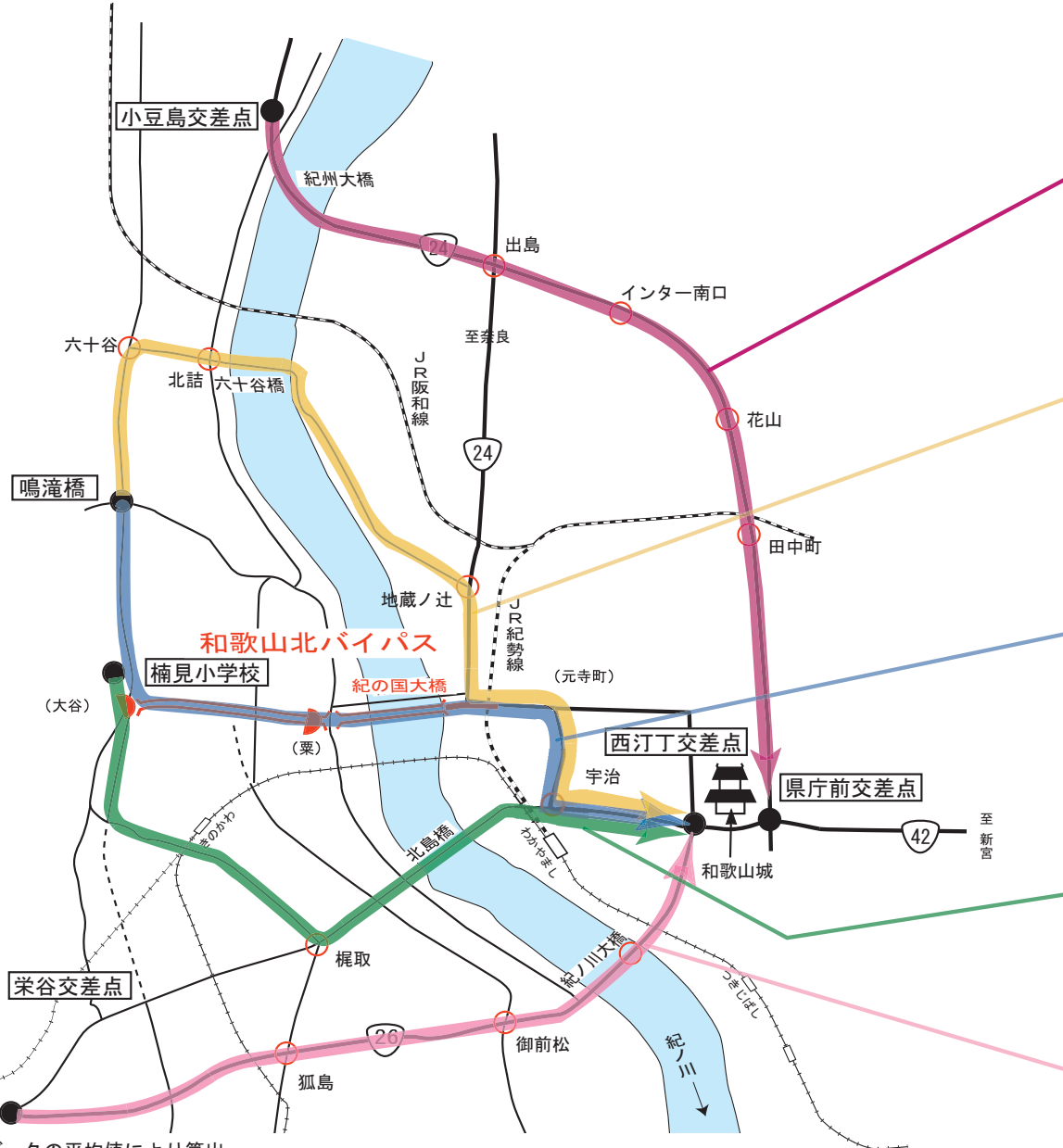
凡 例
 渋 滞
 渋滞解消

和歌山北バイパス開通による所要時間の変化



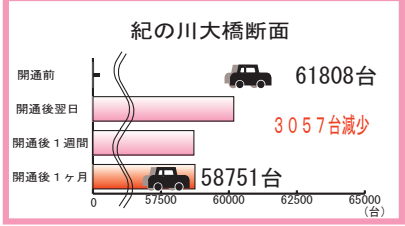
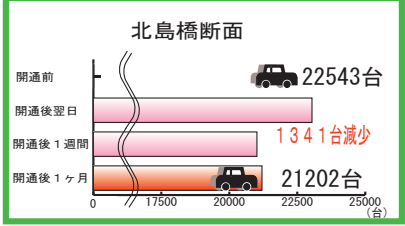
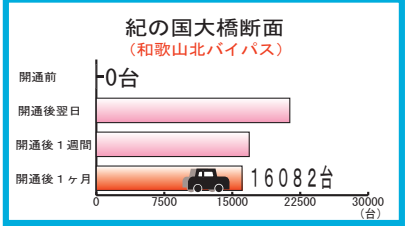
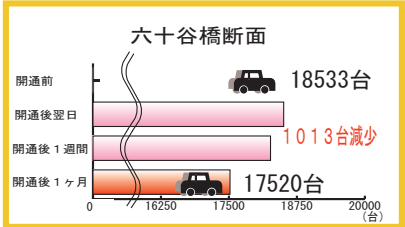
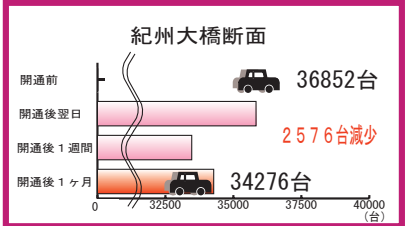
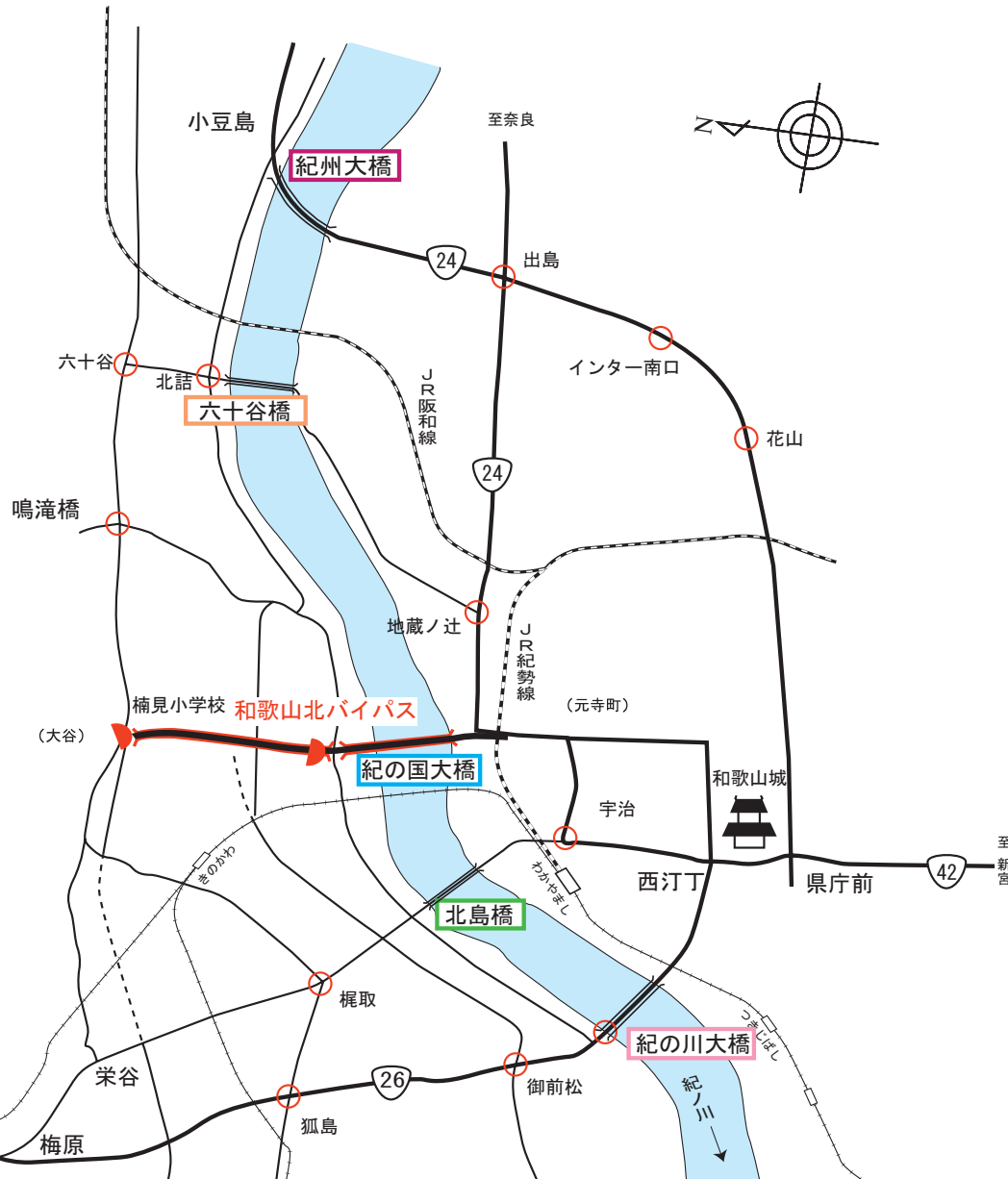
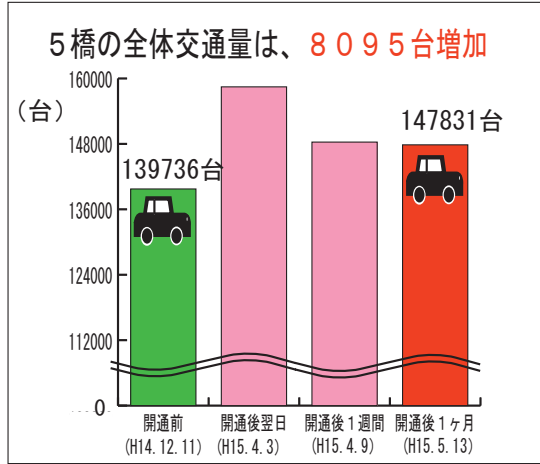
(朝ピーク時間帯)

大阪府 和歌山県
岬町 和歌山市
平井峠



* ○ は主要渋滞ポイント
* 開通前は、平成14年度実走調査午前8～9時データの平均値により算出
開通後は、平成15年4月4日・4月10日・5月14日午前8時頃の実走データによる。

和歌山北バイパス開通による交通量（紀の川渡河5橋）の変化



* ○ は主要渋滞ポイント

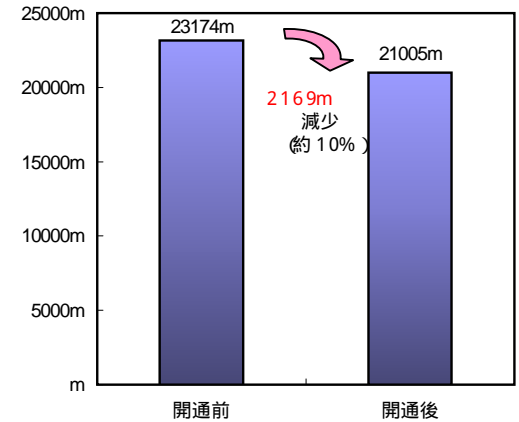
* 開通前は、平成14年度交通量調査により算出
開通後は、平成15年4月3日・4月9日・5月13日交通量調査24時間データによる。

和歌山北バイパス開通による交通状況の変化

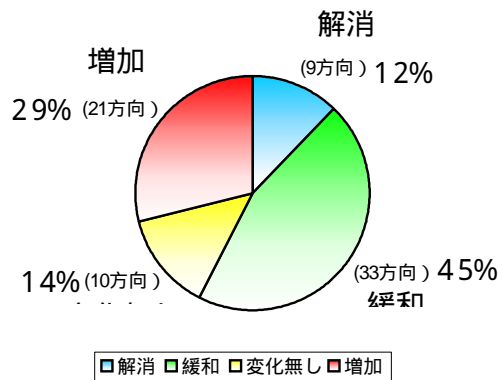
渋滞長は、主要交差点各方向（73方向）で、
 解消 緩和 57%（42方向）
 変化無し 14%（10方向）
 増加 29%（21方向）

主要交差点の渋滞総延長は、
2169m（約 10%）減少されました。

主要交差点渋滞総延長



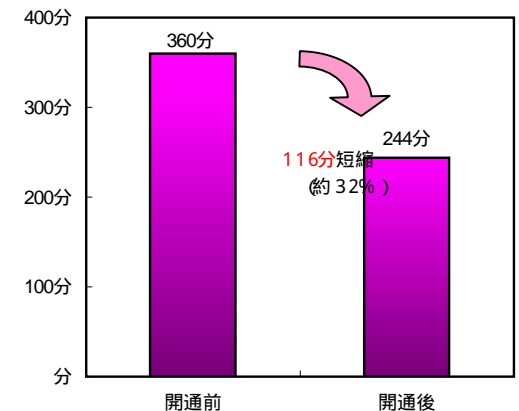
和歌山北バイパス開通後渋滞長状況



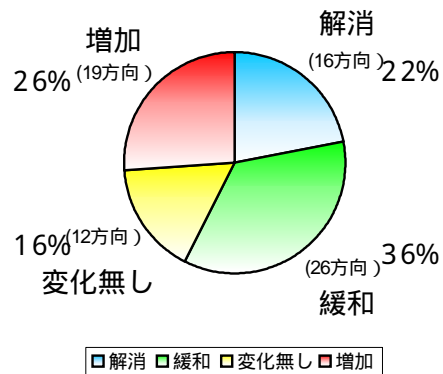
渋滞通過時間は、主要交差点各方向（73方向）で、
 解消 緩和 58%（42方向）
 変化無し 16%（12方向）
 増加 26%（19方向）

主要交差点の渋滞通過総時間は、
116分（約 32%）短縮されました。

主要交差点渋滞総通過時間



和歌山北バイパス開通後渋滞通過時間状況



和歌山北バイパス開通前後写真

開通前

平成 15年 3月 4日 撮影



紀の川右岸堤防道路にて南海本線交差付近まで渋滞

北島橋北詰東方向を朝撮影

開通後

平成 15年 4月 11日 撮影



和歌山北バイパス開通前後写真

開通前

平成 15年 3月 4日 撮影



紀の川右岸堤防道路にて南海本線交差付近まで渋滞

北島橋北詰東方向を夕方撮影

開通後

平成 15年 4月 10日 撮影



和歌山北バイパス開通前後写真

開通前

平成 15年 3月 14日 撮影



幅員の狭い細街路までも渋滞
(抜け道利用 福島地区)

福島 (県道への接続部) を朝撮影

開通後

平成 15年 4月 11日 撮影



和歌山北バイパス開通前後写真

開通前

平成 10年 5月 25日 撮影



通勤時間帯の和歌山中心部方向への渋滞

延時交差点南方向を朝撮影

開通後

平成 15年 6月 2日 撮影



和歌山北バイパス開通前後写真

梶取交差点南方向を朝撮影

開通前

平成 9年 5月 29日 撮影



通勤時間帯の和歌山中心部方向への渋滞

開通後

平成 15年 6月 2日 撮影

